



2023年4月25日

各位

会社名 株式会社 エプコ
 代表者名 代表取締役グループ CEO 岩崎 辰之
 (コード番号 2311 東証プライム市場)
 問合せ先 代表取締役 CFO 吉原 信一郎
 (TEL. 03-6853-9165)

2023年3月度 月次業績に関するお知らせ

当社は、2023年3月度の月次業績につきまして、下記のとおりお知らせいたします。
 なお、業績数値は速報値であるため、以後修正される場合があります。

記

■ 2023年3月度の月次業績（経常利益）

(単位：百万円)

		3月度			期初来累計			
		前期	今期	前年比	前期	今期	前年比	
連結経常利益		23	10	44%	37	22	60%	
(参考) セグメント別経常利益								
成長事業	再エネサービス	21	-0	-	23	10	47%	
	日本市場	TEPCO ホームテック	11	24	210%	1	41	3,182%
		ENE's	8	3	45%	14	1	10%
	中国市場	MEDX	-1	-3	-	-1	-7	-
LESSO EPCO		2	-26	-	8	-23	-	
ベース事業 (住宅BPO)	メンテナンスサービス	12	24	191%	56	64	113%	
	設計サービス	20	21	108%	47	45	96%	

(注1) 本資料の数値については監査法人の監査を受けておりません。

(注2) 2023年度の開示より、当社グループの事業内容をより適切に表示する観点から、「省エネサービス」セグメントの名称を「再エネサービス」に変更しております。

(注3) LESSO EPCOには、班皓艾博科新能源設計(深圳)有限公司及び広東聯塑艾博科住宅設備設計服務有限公司の業績数値が含まれております。

(注4) 連結経常利益数値には、セグメント別経常利益のほか、各報告セグメントに配分していない全社費用及び営業外損益(持分法投資損益を除く)が含まれております。

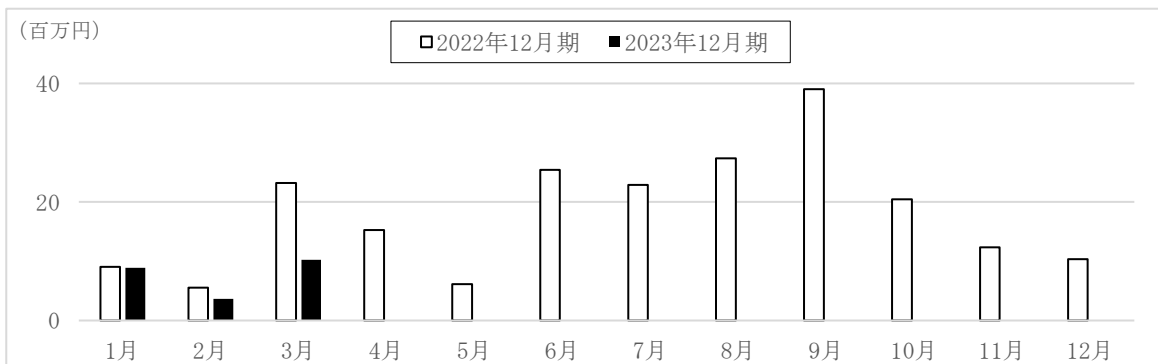
以上

■ (参考情報) 各事業の業績推移

【連結経常利益】

(単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
経常利益	8	3	10										22
前年同月比	99%	65%	44%										60%

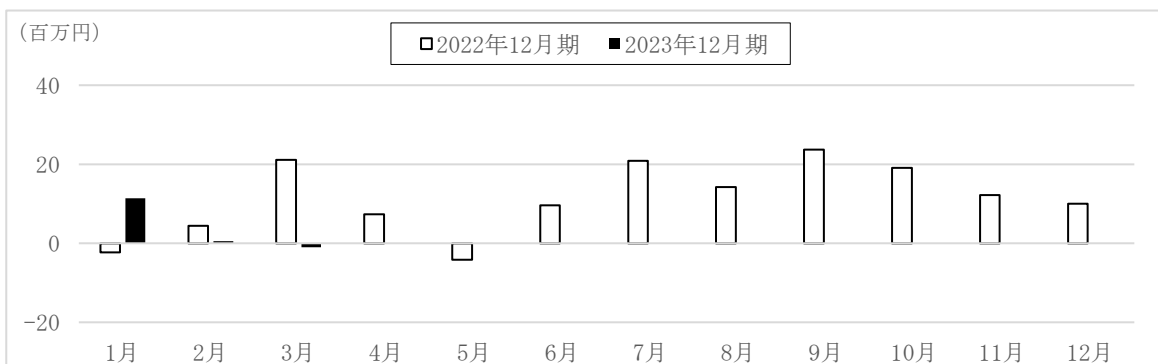


当月の連結経常利益は、10百万円（前年同月比44%）となりました。メンテナンスサービス及び設計サービスについては前年同期比で増益を果たしたものの、再エネサービスの減益により連結経常利益としては減益となりました。再エネサービスの減益については一時的な要因によるものであり、詳細につきましては下記をご参照下さい。

【再エネサービス】

(単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
経常利益	11	0	-0										10
前年同月比	-	13%	-										47%

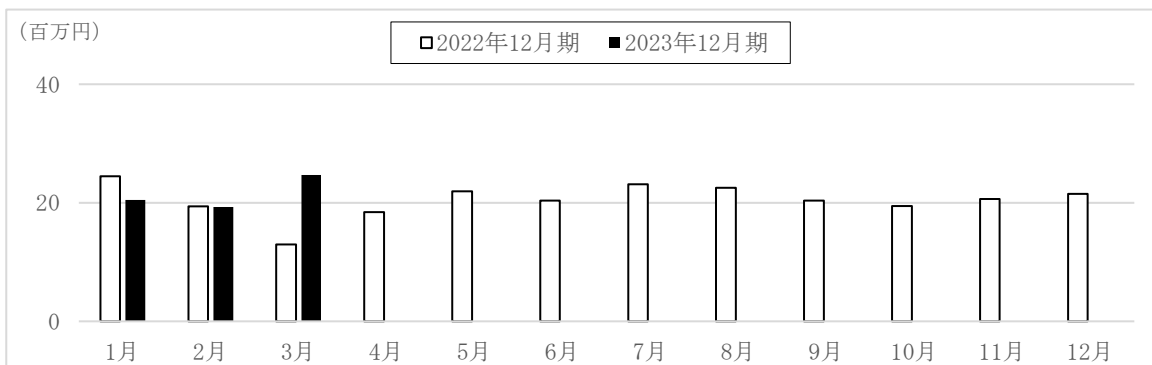


当月の再エネサービス経常利益は、△0百万円（前年同月21百万円）となりました。TEPCO ホームテック社の持分法投資損益については、大手分譲住宅・不動産会社からの新築住宅向けエネカリサービスの受注増加により、P.4に記載のとおり増益で推移しております。一方で、当月の減益要因は、中国市場における LESSO 社との合弁会社（班皓艾博科新能源設計（深圳）有限公司）にて、太陽光発電事業の立上げ準備費用が一時的に発生していることが主たる要因です。今後の太陽光発電事業は、LESSO 社からの受託増加に伴い、今期中に黒字転換を果たす見通しです。

【メンテナンスサービス】

(単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
経常利益	20	19	24										64
前年同月比	84%	99%	191%										113%

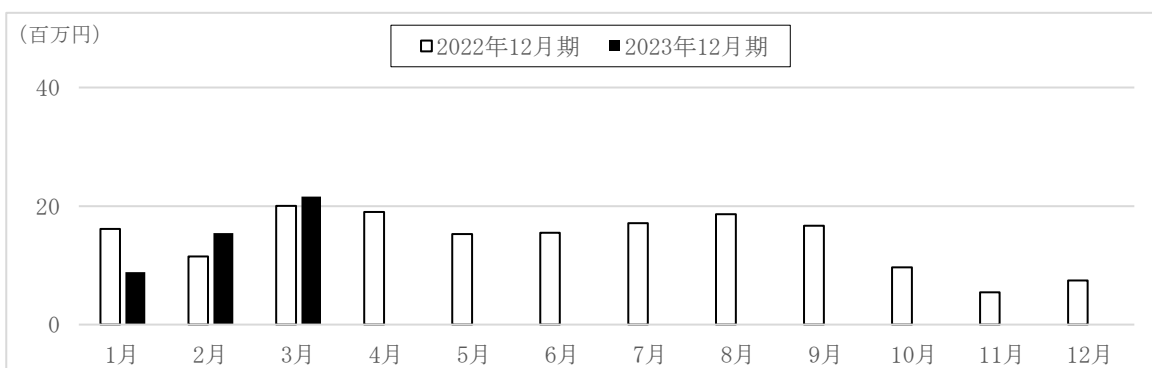


当月のメンテナンスサービス経常利益は、24百万円（前年同月比191%）となりました。メンテナンスサービス売上高についてはTEPCOホームテック社をはじめとするエネルギー系企業からの受託が増加し、業績を牽引しております。また、前年同月は、金沢オペレーションセンター開設に関する一時費用5百万円が計上されていたことから、当月の増益幅が拡大しております。

【設計サービス】

(単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
経常利益	8	15	21										45
前年同月比	55%	135%	108%										96%



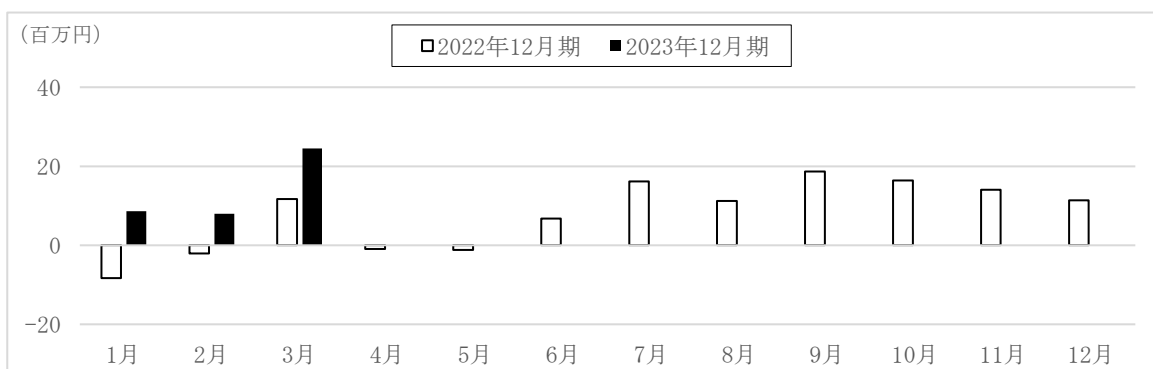
当月の設計サービス経常利益は、21百万円（前年同月比108%）となりました。増益の主たる要因は、BIM(Buinding Information Modeling)に関するコンサルティング売上13百万円が当月に計上されたこと、旧エプコ深圳の合弁会社化による中国設計費用の削減が進んだこと、が挙げられます。昨年より、日本及び中国（深圳・吉林）の設計体制の見直しを進めており、中国設計費用の削減効果は今後も見込まれる見通しです。

■ (参考情報) 主な関連会社の業績推移

【TEPCO ホームテック】(東京電力エナジーパートナー株式会社との合弁会社)

(持分法投資損益、単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
持分法損益	8	7	24										41
前年同月比	-	-	210%										3,182%



以上